

平成27年 管理職研修

管理職研修 担当

奥田 貴生

野水 千栄子

(株)アイシマでは、管理者としての管理能力・資質の向上を図るため、毎年、各部署の管理職（管理者・主任）を対象に、管理職研修を実施しています。

平成 27 年は、「介護報酬のマイナス改定」「介護を担う人材不足」「物価上昇」等々、会社を取り巻く環境は更に厳しく、その中で、会社及び部署の目標達成に向け、核となる管理職の果たす役割も益々重要となっています。

【(株)アイシマ代表取締役相澤利彦】

【会場の様子】



そこで、今年の管理職研修は、「管理職の役割・機能を理解し、組織の活性化に向け、リーダーシップを発揮することができる」を研修目標に掲げ、平成27年4月10日～11日の二日間、満開の桜が美しい箱根のリゾート施設で宿泊研修を行いました。

基調講演は、医療法人鵬友会 新中川病院 事務部長の松田隆先生から、「リーダーの条件」をテーマに管理職の役割・機能について具体的で分かりやすく、実践レベルの内容で講演をしていただきました。

【医療法人鵬友会新中川病院事務部長松田隆先生】



グループワークでは、テーマ①「集団の活力を向上させる管理行動・リーダーシップ」、テーマ②「部下を惹きつける管理行動・リーダーシップ」について、各テーマごとに管理者2グループ、主任1グループに分かれて、活発な意見交換を行ない、全体発表することで参加者が検討内容を共有することができ、管理者のあるべき姿、目標達成への手段、具体的な行動等を明確にすることができました。

また、講師の松田先生に講評と総括を行なっていただき、テーマに沿って管理者としての学びを深めることができました。そして、今回は、研修で学んだことを実践に活かすことをねらいとして、研修後、明らかになった自己の課題について取組む「事後研修」を実施しています。

【グループワークと発表の様子】



研修終了後にとったアンケートでは、今回の研修で学んだこと等、数々の感想、意見が寄せられ、参加者にとって満足度の高い、有意義な研修であったと思います。

管理者には、目標を見据える目と舵取りが問われています。部下全員に的確な目標を示し、PDCAサイクルを展開し、組織全体に活力を与えていく、これが管理者の最大の役割です。今回の研修で学んだ一つひとつを日々の管理実践に活かしていくことで、自部署の活性化、ひいてはアイシマ全体の活性化に繋がっていくことと思います。